

# 赤白

貝塚市立二色小学校 校長室だより第66号

H24年12月18日発行

貝塚市二色1-3-1

Tel 072-438-2925 Fax 438-2926

☆学校や家の約束・交通ルールを守り、安全で楽しい冬休みを過ごしましょう ☆公共の建物でのゴミや落とし物にも注意しましょう ☆ゲーム機（ソフト）などの貸し借りなどはやめましょう



2012年、いろいろお世話になりました。  
皆様健康で、よいお年をお迎えください。

「こおいがつめたくて、つめたすきます。手がつめたくて、はっけんカードの字がうまくかけませんでした。またふゆにさわってみたいです。」これは、先週一年生の子が書いたものです。「冬にさわる」・・・とてもいい表現です。期せず生まれた擬人法でしょうか。急な冬がやってきて、震え上がりそうでしたが、噴水広場に氷が張ったらしく、一年生が発見したのです。厳しい残暑で始まった二学期が厳しい寒さになり、残すところ4日となりました。

子ども達の安全確保や学習支援、PTA活動など、沢山御協力くださいまして、ありがとうございました。おかげさまで無事に、二学期末を迎えられそうです。



## お子様の「ふでばこ」をのぞいたことはありますか？

学年が上がるにつれ、ほとんどのぞくこともないですか？ ①鉛筆は4～5本入っていますか？ 削ってあるでしょうか？ ②消しゴムはばらばらに割れていませんか？ ③必要分以外のボールペンやカラーペンでぎゅうぎゅう詰めになっていませんか？ ④計算などに使う短いものさしは入っていますか？ ⑤この間買った三角定規が、片方しか入っていない…ということはありませんか？

絵の具や習字道具、家庭科セットなどもそうですが、その様子を見ると、子ども達の学習の様子がにじみ出ています。5～6時間学習すると、鉛筆の芯はまん丸くなりますし、ものさしには赤鉛筆の色がついていたりします。3年生ではむずかしかったコンパスも、5、6年生になるときちんと筆箱に収まっています。習字や絵の具の筆の先も、4年生後半にはそろってくるでしょうか？時折、委員会活動のメモが入っていたりして…もちろん、個人差はありますが。

筆箱をこっそり見て、“ああ、今日は頑張っていたんだな”とか、“ああ、ちょっと気がゆるんでいるかな”とか感じたら声かけしてあげてください。中にメッセージを入れておくのもよいかもしれません。“お母さん、忙しいのに見てくれたんだ！”と思うかな？高学年なら本人に断らないと、もう嫌がるかもしれませんが。

筆箱や学習道具の様子は、「文字にならない成績表」だと私は思っています。「持ち物を大切に、自分の使いやすいように工夫する力」や「予定に合わせて必要な物を用意する力」は学力の一部です。冬休みに、一度学年に応じてのぞいてみられるのもいいかもしれません。今はどこにでもボールペン1本ぐらい転がっている時代ですが、『自分のお気に入りのふでばこ』は一つしかありません。『ふでばこ』『学習ノート』をぜひぜひ、のぞいてみてくださいね。